

内水面支場
News

霞ヶ浦において
アカエイを確認

霞ヶ浦の湖奥部の阿見町地先においてアカエイが採捕されました



写真左 霞ヶ浦において採捕されたアカエイ

(令和5年9月22日 阿見町大室地先に設置された張網に入網、全長 83.7 cm、体盤幅 42.5 cm、体重2.7 kg)

写真右 アカエイの尾棘

アカエイ *Hemirhynchus akajei* はトビエイ目アカエイ科に属する魚で、主に海域～河口汽水域の砂泥底に生息します。

今回、霞ヶ浦の湖奥部にあたる阿見町地先においてアカエイが採捕されました。霞ヶ浦・北浦においては、稀に張網などへの入網がみられ、これまでもわずかに採捕された例があります。本種は尾部に毒性の強いトゲ（尾棘）を有するため（写真右）、網に入った際には魚体の取り扱いに注意してください。

(内水面支場 山崎和哉)